

図書館

出会いの広場

鳥取県建設技術センターが、鳥取県建設分野担当手確保・育成連携協議会の事務局として行っている取り組みを紹介します。

第一に、絵本の貸し出しが、子どもたちに建設産業の役割や大切さを知つてほしいとの思いから、子どもたちが大好きな建設の現場で働く「ショベルカー」「ブルドーザー」「ダンプトラック」などが活躍する絵本65冊の貸し出しを昨年8月からはじめました。鳥取県の図書館ネットワークを活用し、町立みささ図書館、湯梨浜町立図書館、北栄町図書館を巡回し、現在、琴浦町図書館で貸し出しを行っています。貸し出し実績は、延べ3

けんせつ絵本を楽しもう！

「おはなし会とワークショップ」を開催

16日・琴浦



けんせつ絵本のおはなし会とワークショップの様子

77冊、「よいしょ（は働く車を擬人化した絵本たらくるま）」「ざつに触ることは、子どもくん！ショベルカー」などの創造性を豊かにし、身ど人気があり、働く車が上位にランクインしています。

町立みささ図書館の馬野館長から「子どもの成長期には『はたらく車』に興味をもつ時期があり、地域や社会に目を向けています。昨年12月9日、北栄町図書館では、小さなお子さんからご年配の方も参加いただきました。「ざっくん！ショベルカー」「みんなで！どうろこうじ」「みんなで！いえをたてる」の読み聞かせ、ショベルカラジコン操作、けんせつ重機のおり作り、防災クイズ、重機消しゴムアレズントを行いました。

次回は2月16日午前10時半から琴浦町図書館で開催します。なお、「けんせつ絵本」の巡回、「おはなし会」は順次県内各所で開催を予定しています。「けんせつ絵本」を親子で楽しみながら、建設産業に理解を深めていただけたら幸いです。

いただきました。
（鳥取県建設技術センター 中部女性会と一緒に行動する）

第二に、「けんせつ絵ター・浦田純子） ◇問い合わせは電話0858(26)6051、鳥取県土木施工管理技士（鳥取県建設技術センター）

（火曜日に掲載）